

2024年度(第13回)

四国女子インタークラブ親善競技

LOCAL RULES AND TERMS OF COMPETITION

SGU SHIKOKU GOLF UNIO

2024年度第13回四国女子インタークラブ親善競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則(2023年1月施行)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定やプレーヤーへの注意事項、および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2023年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(2罰打)。

ローカルルールと競技の条件

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
 - (1) アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
 - (2) アウトオブバウンズと定められた境界を挟んだどちらか一方からプレーされ、その境界を挟んだ反対側に止まった球はアウトオブバウンズである。そのことは球が他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まった場合にも当てはまる。
2. ペナルティーエリア(規則17)

プレーヤーの球が15番ホールのレッドペナルティーエリアにあることが分かっている、または事実上確実である場合、その球がペナルティーエリアの縁を最後に横切った地点の反対側に救済を受けることができる。
3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
 - (1) 修理地
 - ① 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
 - ② 委員会が異常であるとみなした地面の損傷箇所(例:観客や車両の移動による損傷)。
 - ③ 張芝の継ぎ目;ローカルルールひな型F-7を適用する。
 - ④ フェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアにペイントされた線や点(ヤードージマーキングなど)は規則16.1に基づいて救済を受けることができる修理地として扱われる。そのペイントされた線や点がプレーヤーのスタンスに対してだけ障害となる場合、障害は存在していないものとして扱う。
 - (2) 動かさない障害物
 - ① 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、また地面の損傷した区域がカート道路のすぐ隣にあるときに規則 16.1に基づいて救済を受ける場合、それらは一つの異常なグラウンド状態として扱われる。
 - ② 排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外:ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある排水溝)。
 - ③ 人工の表面を持つ道路に隣接している排水溝はその道路の一部として扱う。
 - ④ フェアウェイセンターにある残り距離を示すペイントされた標示板。
4. 目的外グリーン
コース内の全ての予備グリーンは目的外グリーン(カラーの部分を含む)である。
5. 不可分な物
次のものは罰なしの救済が認められない不可分な物となる。
 - (1) ペナルティーエリア内にある人工の擁壁や枕木。
 - (2) 樹木や恒久的なものに密着しているワイヤ、ケーブル、巻物やその他の物。
6. クラブと球
 - (1) 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型G-1を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
 - (2) ストロークを行う時、プレーヤーは2010年1月1日に施行された用具規制の溝とパンチマークの仕様に適用するクラブを使わなければならない。現行のゴルフ規則への適合性がテストされたフェアウェイウッド、ハイブリッド、アイアン、ウェッジの用具のデータベースはRandA. Orgで閲覧できる。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行った罰:失格
 - (3) 適合球リスト:ローカルルールひな型G-3を適用する。
このローカルルールの違反の罰:失格

注1: 適合クラブと球の更新されたリストは www.randa.org で閲覧できる。

注2: 本競技に参加するすべての競技者は、自分が使用する用具の適合性に責任がありゴルフ規則と適用されるローカルルールへの自分の用具の適合性を事前に確認しておくべきである。

7. プレーの中断と再開の方法 (規則 5.7b)
プレーの中断と再開には次の合図が使われる:
差し迫った危険のための即時中断—カートナビで連絡する。
危険な状況ではない中断—カートナビで連絡する。
プレーの再開—カートナビで連絡する。
注: 危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレーヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる。(委員会の措置5H)。
8. 練習
ホールとホール間の練習(規則 5.5b)
規則 5.5bを次の通り修正する。
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない
・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
9. オーディオ・ビデオ機器の使用禁止
ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオ・ビデオ機器を視聴してはならない。
このローカルルールの違反の罰—規則4.3参照
10. 移動
ラウンド中、プレーヤーはいつでも動力付きの移動機器に乗車することができる。
11. キャディー
プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。
このローカルルールの違反の罰: プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
12. スコアカードの提出
プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの身体全体が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。
13. タイの決定
タイの決定方法は、関連する競技規定で公表される。
14. 競技の結果—競技終了
競技の結果は、成績表がSGUホームページに掲載された時点をもって終了したものとみなす。
15. 注意事項
 - (1) 参加の取り消し
委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。
例: J-sys へのスコアカード登録枚数不足。(大会当日から過去1年間で54ホール以上のスコア)
 - (2) 行動規範
プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には「JGAに準じた行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aに基づいて失格とする場合がある。
 - (3) 距離計測器は使用可です。
(但し高低差の計測は不可。また高低差を加味した距離がでる機能も使用禁止。)